

東京滝川会だより

第 65 号

平成 29 年 3 月発行

〈事務局〉

滝川市大町 1 丁目 2 番 1 5 号

滝川市産業振興部産業振興課

TEL 0125-28-8009 FAX 0125-23-5839

E-mail sangyou@city.takikawa.hokkaido.jp

URL <http://www.city.takikawa.hokkaido.jp>

平成28年度 東京滝川会 総会・交流会開催

東京滝川会の総会・交流会を平成28年10月29日(土)に日本プレスセンターで開催しました。会員・来賓も含め52名の方にご参加いただきました。総会では平成27年度事業報告及び決算報告と平成28年度事業計画及び予算が可決、役員改選においては石橋弘美様が理事に加わり新たな役員構成となりました。

監事		理事										副会長		会長
三輪秀一	田島良子	吉川大久保	宮本信幸	田湯智康	田瀬	瀬戸川	今野	加藤	歌原	新石橋	栗原茂	笹川祐	松本守	



今回の交流会では、ゲストとして滝川高校出身の高石ともや様をお招きし、ミニ・ミニ×ライブと題して「受験生ブルース」や「あの素晴らしい愛をもう一度」などの名曲を披露いただき会場は大盛り上がりとなりました。また、恒例となった滝川産の新米やクラフトビールなどの特産品が当たるビンゴゲームでも盛り上がり、最後は、高石ともや様を囲んで記念撮影を行いました。

会員家族交流会・初開催！



松尾ジンギスカン赤坂店でふるさとの味を堪能！

東京では春一番が吹き、梅の花が咲き始めた平成29年2月18日(土)、東京滝川会で初めてとなる「会員家族交流会」を開催致しました。会員とそこにご家族を合わせて32名の方にご参加いただき、ふるさとの味、松尾ジンギスカンを食べながら参加者全員で盛り上がりしました。

また、このような交流会を企画致しますので、次回は多くの皆様のご参加をお待ちしています。



写真：株式会社マツオ様より提供

なたね作付面積 滝川市が3年連続日本一

平成29年産の滝川市の作付面積は157ヘクタールで3年連続日本一になりました。今年5月下旬から6月上旬に満開になる菜の花を見に、滝川市に来てください！

滝川市トピックス

・滝川産もち麦が人気。「もち麦」は食物繊維豊富で、本州産より安くて美味しいと評判。たきかわ農協の直売所で販売するとすぐに売り切れ状態。(10月)

・IH子会社で環境関連設備製造のIH環境エンジニアリング(東京)と微粉砕機製造のラサ工業(同)は、滝川市と共同で、粉碎したコメの「もみ殻」を燃やして温水をつくり、ハウス栽培につなげる実証実験を行った。全国初の取り組みで、稲作地帯で毎年大量に発生しているもみ殻の有効活用策として期待される。(10月)

・山岳救助の広域技能指導官として滝川市出身の西村和隆さんが道内で初めて指定。全国でも4人しかない「卓越した救助技術を持つスペシャリスト」。(11月)

・そらぶちキッズキャンプは、難病の子どもとその家族に向け、世界中の施設の連携を図る団体「シリウス・ファン」(本部・米国)の正会員になりました。世界で16番目で、東アジアでは初めて。(11月)

・1月2日・3日に行われた第92回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)に、帝京大3年の島口翔太郎選手(滝川西高出身)が出場しました。島口選手は復路の最終10区を快走、次回大会出場のシード権が得られる総合10位でゴール。(1月)

・滝川工業高校電子機械科の3年生4人が、圧縮空気を使ったエンジンで動き、廃材などで組み立てた車いすを開発し、全道高校工業クラブ大会で「発明大賞」を受賞。(1月)

・第15回たきかわ紙袋ランタンフェスティバルが2月18日夜、市内中心部で開かれ、街がランタンの優しい光に包まれました。2003年から始まったイベントで、今年は約300の学校や企業、団体などから約15,000個の紙袋が集まりました。(2月)

会員インタビュー〜「人(ひと)」

連載で東京滝川会の会員の方にインタビュー形式で人物紹介を致します。今回は東京滝川会副会長の栗原様にインタビューしました。

栗原 茂実 副会長

①滝川市とのかかわりを教えてください。

⇒滝川工業高校在学の3年間お世話になりました。専攻科は電気科でした。

②滝川工業高校卒業後は？

⇒キャノンに就職。キャノンでは電卓の基盤などを製造。その後、縁あって現会社のスミセイ情報システム株式会社に転職(平成6年)。システム開発の営業を行っています。

③栗原さんの元気の秘訣は？

⇒ゴルフ、スキー、野球、自転車、マラソン。

ゴルフは年間30回行き、スコア90台で回ります。フルマラソンは4時間30分で完走、スキーは1級の腕前です。今年の夏、新しく購入した自転車で横浜から滝川までツーリングする予定です。

④ひとこと

⇒先日、開催された新しい企画「会員家族交流会」のような、会員間の交流を多くしていき、もっと会員同士の連携を深くして、東京滝川会の更なる発展を目指していきたいです。



昭和56年撮影



平成28年撮影

「たきかわ〜今昔ものがたり〜」、第2回は国道12号沿いの中央バス滝川ターミナル(明神町2丁目)の定点写真。建物があつた面影は今はありません。

たきかわ
今昔ものがたり
第2回

ふるさと納税 ご協力に感謝いたします

滝川市ふるさと納税に東京滝川会員の皆様より多くのご賛同をいただき、誠にありがとうございます。これからも滝川市のふるさと納税にご協力宜しくお願い申し上げます。

滝川市 ふるさと納税 人気商品ランキング

第1位 合鴨セット

【1万円以上の寄付で貰えるお礼の品】

第2位 滝川ジンギスカン食べ比べセットA(松尾、小林、花尻の3種)

【1万円以上の寄付で貰えるお礼の品】

第3位 松尾ジンギスカン厳選3種セット

【2万円以上の寄付で貰えるお礼の品】

※第1位の合鴨セットは2年連続No.1です！



新会員ご紹介

平成28年9月以降にご入会いただいた方をご紹介します。

高橋 紀彦 様 石若 公子 様
酒井 潔 様 関川 裕子 様

※平成29年2月末現在
会員数219名

当会では1997年に理事を務め、2002年に副会長、2011年から会長となられました。昨年から名誉会長として、会の発展に尽力されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

玉置氏は1939年、滝川市生まれ。滝川高校、北海道大学卒業。1962年に毎日新聞社に入社。経済記者として財務省、日銀、外務省、経団連などを担当されました。1980、81年ロンドンスクール・オブ・エコノミクス(LSE)大学院に研究留学。1986年「週刊エコノミスト」編集長。論説委員として16年活躍、著書に『きのう異端あす正統』(毎日新聞社)など多数。財政制度等審議会委員、2002年に特別編集委員・論説委員、2006年から特別顧問。

当会名誉会長である玉置和宏氏が2月17日、逝去されました。



玉置名誉会長ご逝去